

【令和2年度全国委員長会議、委員総会 報告 (R3.1.20)】

1. JVA 関係

[会計]

2019年度；3億9300万円の赤字予算→1億4900万円の黒字
ワールドカップの入場収入と協賛金収入が要因
2020年度；最終利益が5億2600万円の赤字予算

2. 全国高体連関係

(1) 2020 インターハイ特別基金、クラウドファンディング寄付金の取り扱いについて

【(公財) 全国高体連ホームページ参照】

①今年度大会の開催準備に向けた経費に充当

②令和3年度大会開催の追加経費に充当

(2) 体罰について、減少はしているが根絶には程遠い状況 (バレーボール競技も数件確認されている)

(3) チーム協力金 (500円)；今年度は集めない (全国高体連では補正予算を組む)

①3年生が大会に参加せず、引退を向かえるケースが考えられる

②「春の詩」第51号の発刊を中止するため

※令和3年度の行事が予定通りすべて行われたとしても、1,900万円程度の繰越金が見込まれるため、令和3年度についても実施校協力金を集めない

(4) 令和6年度以降、全国高校総体女子サッカー競技は固定開催とする

(5) MRS 登録数 (岡山県 2019/12/21 → 2020/12/21)

選手数 1,599 (男 705,女 894) → 1,342 (男 612,女 730) 257人減 (男 93人減、女 164人減)

チーム数 103 (男 46,女 57) → 101 (男 45,女 56) 2チーム減 (男 1,女 1チーム減)

3. 大会関係

(1) 全国高校総体

①令和3年度北信越総体

男子：令和3年8月2日 (月)～6日 (金)

石川県金沢市

女子：令和3年7月27日 (火)～31日 (土)

石川県金沢市

②令和4年度四国総体

男子：令和4年8月3日 (水)～7日 (日)

香川県

女子：令和4年7月28日 (木)～8月1日 (月)

徳島県

③令和5年度北海道総体 (男子-旭川市、女子-釧路市：予定)

(2) 全日本バレーボール高等学校選手権大会

①第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会

日程：令和4年1月5日 (水)～9日 (日)

場所：東京体育館

②第75回全日本バレーボール高等学校選手権大会

日程：令和5年1月4日 (水)～8日 (日)

場所：

(3) 第76回国民体育大会 (三重県)

6人制少年 令和3年10月1日 (金)～4日 (月)

ビーチバレー 令和3年9月26日 (日)～29日 (水)

※国体の開催順；三重県→栃木県→鹿児島県→佐賀県 [予定]

4. ブロック提出議題

マネージャーの取り扱いについて（九州ブロック）

- (1) 高体連では生徒、選手権大会では生徒または職員となっているが、予選はどちらのルールで行うのか。
→予選は高体連のルールで行う
- (2) 高等専門学校は5年制であるが4年生や5年生はマネージャーになれるのか。
→選手登録の年齢制限と同様とするのでマネージャーになれない。

5 競技関係

令和3年度の使用球について

男子；モルテン、女子；ミカサ〔予定通り〕

6. 強化指導普及関係

①第17回2020全日本ジュニアオールスタードリームマッチ

日程：令和2年2月15日（土）、16日（日）

会場：パナソニックアリーナ

女子；周田夏紀、深澤めぐみ、深澤つぐみ（就実）

※ 女子コーチ；足立将太（島根県）

②令和元年度全国高校選抜・タイ・全日本ユース（男子U18・女子U17）バレーボール男女親善試合〔新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止〕

日程：令和2年3月22日（日）～26日（木）

会場：おおきにアリーナ舞洲

女子選考選手；周田夏紀、深澤めぐみ、深澤つぐみ（就実）

③全国高校9ブロック合宿

日程：令和2年11月22日（日）～23日（月）

場所：鳥取県立米子工業高等学校

男子；室川武蔵（美作）、染矢紘杜（玉野光南）、家親孝典（岡山東商）

女子；岡田愛菜（就実）、倉嶋くるみ（玉野光南）、中川ひまり（岡山東商）

（※ はブロックからの推薦選手）

④第18回2021全日本ジュニアオールスタードリームマッチ

日程：令和3年3月21日（日）～25日（木）

会場：門真市立総合体育館

男子；室川武蔵（美作）

女子；深澤めぐみ、深澤つぐみ、岩本沙希（就実）

※ 男子コーチ；藤原翔（山口県 岩国工業高校）

⑤第19回2022全日本ジュニアオールスタードリームマッチ

日程：令和4年2月19日（土）、20日（日）〔予定〕

⑥全国高校選抜合宿

日程：令和4年3月21日（月）～25日（金）〔予定〕

【中国ブロック委員長会議 報告（R3.2.12）】

1. 第73回中国大会
令和3年5月7日（金）～5月9日（日）
山口県 維新百年記念公園 維新大晃アリーナ
2. ミニ国体
令和3年8月28日（土）～8月29日（日）
岡山県 岡山市総合文化体育館
3. 中国ブロック合宿
令和3年8月29日（日）～8月31日（火）
岡山県 岡山市総合文化体育館

【チームの留意事項】

1. 「生徒引率・監督」の扱いについて

①引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、岡山県高体連会長に事前に届け出ること。引率者は、全ての行動に対して責任を負うものとする。監督が非常勤講師の場合、別途引率責任者が必要である。

※の部分について、岡山県では「教員(非常勤を除く)」である。

②監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。(保険証の写し等を大会本部に提出する。)

2. ユニフォームについて

①ユニフォームのシャツは、入れなくても良いデザインでも必ず入れる。ソックスも統一されていること。くるぶしソックスは着用禁止。シューズは統一されていなくても良い。

②襟元、袖口、パンツ裾から、サポーター以外がはみ出してはいけない。

③ユニフォームにつけてよいのは、都道府県名、学校名、校章、法人名(学園名)のみである。

3. リベロプレーヤーについて

①リベロプレーヤーは、他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォームを着用しなければならない。リベロプレーヤーの負傷交代に備えてベストの準備は必要(大会本部)。

②リベロプレーヤーはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。

(※岡山県内の高校の大会においては、リベロがチームキャプテンになることを認めている)

③登録できるリベロの人数

12名以内・・・0、1、2名

13名・・・2名(1名は不可)

14名・・・2名

④チーム構成員7名(正規プレーヤー6名+リベロ1名)もしくはチーム構成員8名(正規プレーヤー6名+リベロ2名)の場合、正規プレーヤーが負傷しゲームに復帰できなくなった場合には、リベロプレーヤーが正規プレーヤーに復帰できる。(高体連特別ルール)

4. ベンチスタッフの行動、服装

①監督は、試合を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長戦からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。

②ベンチスタッフの服装(ブロック大会以上)

・監督とコーチは同じ服装

襟があるもの

・マネージャーが教職員の場合は監督・コーチと同じ服装、生徒の場合は選手と同じジャージ等、監督・コーチと異なっても良い。

5. 審判団と監督のあいさつ

試合終了後、記録席で互いにあいさつを行うこと。

【表彰関係（敬称略）】

【全国高体連バレーボール専門部表彰】

- ・監督全国大会10回出場
西畑美希（就実）
- ・令和元年度全国高校選抜・タイ・全日本ユース（男子U18・女子U17）バレーボール男女親善試合選考選手
周田夏紀、深澤めぐみ、深澤つぐみ（就実）
- ・第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会勝利監督賞
西畑美希（就実）
- ・第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会最優秀選手賞
女子；深澤めぐみ
- ・第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会優秀選手賞
女子；深澤めぐみ、深澤つぐみ（就実）
- ・第73回全日本バレーボール高等学校選手権大会ベストリベロ
女子；小林なづな（就実）

【岡山県高体連表彰】

- ・全国大会優勝選手・指導者表彰
就実高校女子バレーボール部
 - ・指導者 西畑 美希
 - ・選手 大賀みるく、周田 夏紀、小林なづな、深澤めぐみ、深澤つぐみ、曾我 紀美、平田 美菜、吉田奈都美、岩本 沙希、松本 彩海、北川果乃子、寺本 和華、西山 葉月、岡田 愛菜、山崎 葵、光森 彩未、白濱木萌香、田中 結姫
- ・専門部優秀選手
男子；渡邊城太朗（玉野光南）
女子；大賀みるく（就実）

【岡山県バレーボール協会優秀選手表彰】

- 男子；渡邊城太朗（玉野光南）、木下颯真、中田亮、川井奎、堀井寧音（関西）
宮本直幸、上田俊輔（金光学園）
- 女子；大賀みるく、周田夏紀、吉田奈都美、平田美菜、小林なづな（就実）
清水美来（岡山東商）、伊藤鳳乃花（玉野光南）

【岡山県高体連バレーボール専門部表彰】

- 特別表彰；周田夏紀、深澤めぐみ、深澤つぐみ（就実）
（令和元年度全国高校選抜・タイ・全日本ユース（男子U18・女子U17）バレーボール男女親善試合選考選手）